

保護者・地域の皆様

関係各位

世田谷区立祖師谷小学校

校長 小俣 和也

**令和7年度祖師谷小学校 学校関係者評価
自己評価報告書**

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

令和7年度の学校関係者評価結果に基づく自己評価を、以下のようにご報告いたします。

I 【プラス評価の高かった項目について】※「A とても思う」+「B 思う」%

— 児童 —	
◇ 授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする時間がある。	94.9%
◇ 先生は、課題（めあて）について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中でとっている。	94.5%
◇ 先生に指導されたり、注意されたりすることは、理解できる。	93.9%
◇ 先生たちは、丁寧に指導してくれる。	92.9%
— 保護者 —	
◇ 学校行事は、子どもにとって達成感がある。	95.3%
◇ 学校行事は子どもにとって楽しい。	93.9%
◇ 本校は、様々なプリントやすぐーる、ホームページなどで、保護者に情報を提供している。	93.4%
◇ 本校は学校公開や保護者会・個人面談等で子どもの様子を伝えている。	93.4%
— 地域 —	
◇ 学校行事の内容は充実している。	94.7%
◇ 学校からの様々なプリントや学校公開・道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。	94.8%

児童は、学習6項目でプラス評価（「とても思う」「思う」）は平均89.5%だった。これは令和6年度の88.1%を1.4%も上回った。また、この学習に関する項目は令和5年度4項目で平均89.5%だったが、毎年1項目ずつ質問事項が増え、それでも2年前のレベルまで回復したことは、本校の重点目標の一つである「せたがや探求的な学び」の実践により、児童が自ら課題を見出し、見通しをもって友達と協働的な学びに取り組み、自分の学習を振り返っている成果が表れていると捉えている。

保護者・地域は上位項目の内容が3年連続で変わっていない。学校行事に対し、どの子ども各学年の目標に向かって主体的に取り組み、行事の中で成長していく様子を保護者も地域も認識してくださっていると感じた。また、学校公開はフリーに参観できる機会として、学校での様子を直接見ていただいたり、ホームページ等で教育活動を随時お知らせしたりする中で、学校の様子に興味関心をもっていただき、実践の様子が伝わっていると考える。今後も子どもが主体的に学習や行事に取り組めるよう工夫していきたい。

II 【マイナス評価の高かった項目について】※「C あまり思わない」＋「D 思わない」%

－ 児 童 －	
◇ 学び舎の中学生（千歳中学校）が来たり、自分たちが中学校に行ったりする機会がある。	28.4%
◇ 中学校に関する情報が提供されている。	27.4%
◇ 自分の生き方や将来のことについて、考える授業がある。	22.4%
－ 保 護 者 －	
◇ 本校では、学び舎の中学生（千歳中学校）や幼稚園・保育園との連携が行われている。	18.9%
◇ 本校は、子どもの生き方や将来のことについて、考える授業をしている。	15.1%
－ 地 域 －	
◇ 通学している子どもは、交通ルールを守っている。	21.0%

学び舎の活動について、児童・保護者共にマイナス評価が高めとなってしまったが、連携の多くが12月以降であり、大きな行事にあわせて実施されることが多いため、アンケートをとる時期を配慮することができれば、学び舎の中学校や幼稚園・保育園との交流が身近なものと感じられるはずである。令和8年度は年間を通じて、学び舎に関する情報を児童や保護者に提供していくこととする。

また、令和7年度は「キャリア・未来デザイン教育」に重点を置いていたが、マイナス評価が高かった要因として、学校だよりや学年だより等でのお伝えの仕方では情報不足であったと思われる。事後だけではなく、事前にも取り組みをお知らせしたり、児童に対してはめあての設定時やふり返りの際に「自分の生き方や将来のこと」を関連付けて捉えさせたりするよう教員の声掛けの仕方を改善していく。

III 【「わからない」評価の比較的多かった項目について】※「E 分からない」%

－ 児 童 －	
◇ 学び舎の中学生（千歳中学校）が来たり、自分たちが中学校に行ったりする機会がある。	21.8%
◇ 中学校に関する情報が提供されている。	16.8%
◇ 自分の生き方や将来のことについて、考える授業がある。	14.7%
－ 保 護 者 －	
◇ 本校では、学び舎の中学生（千歳中学校）や幼稚園・保育園との連携が行われている。	25.2%
◇ 本校は、子どもの生き方や将来のことについて、考える授業をしている。	22.9%
－ 地 域 －	
◇ 地域の意見に対して、本校は丁寧に説明・対応している。	21.1%

上記IIでマイナス評価の高かった項目が同じく「わからない」と感じられていた。取り組み方や情報の提供の仕方について改善を図っていく。

また、地域からの「地域の意見に対して」本校が丁寧に説明・対応しているかは、フィードバックの仕方を再考していくとともに、地域運営学校として、学校運営協議会の活動や祖師谷サポートの様子について、活動状況を保護者・地域にホームページで定期的に伝えていくこととする。